

継続圃場

※ 輪作のため、対象作物が前年度と異なる場合、新規圃場のカルテ様式に記入してください。

圃場カルテ（花き）

管理コード		土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	
		圃場名・番号	

1. 栽培管理における前年作との変更点（前年作との変更点について該当するものにレ点を記入）

変更要素	作土深	排水条件	堆肥	土壌改良資材	肥料	土壌消毒	その他	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
変更理由	収量向上	生理障害の抑制	土壌病害虫の抑制	その他				
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

2. 栽培概要（前年作との変更点について記入）

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	品種名	1 切り花, 2 球根養成	
栽培期間	20 / / - 20 / /			
排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良			
堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	[2][3]の実施期間	年前から	年/1回
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん	その他		
施用量	t/10a	施用日	20 / /	
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素	その他		
施用量	kg/10a	施用日	20 / /	
肥料		N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)	
基肥	肥料名		20 / /	kg/10a
追肥	肥料名		20 / /	kg/10a
追肥	肥料名		20 / /	kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	薬剤名	太陽熱消毒の有無	
		その他	実施月	20 /

3. 本年作の収量、品質等の結果（「前年作との比較」は該当するものの番号を左端の欄に記入）

↓ 前年作との比較	1 改善, 2 同等程度, 3 悪化			
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	実測値	本/10a	
生理障害	1 なし, 2 花の異常, 3 葉/茎の異常	症状、障害名		
土壌病害虫	1 なし, 2 立枯れ性病害, 3 萎凋病, 4 ネコブセンチュウ, 5 ネグサレセンチュウ	その他		

4. 特に重点を置いた改善対策とその結果の感想（または収量・品質に特に影響した要因）

継続圃場

※ 輪作のため、対象作物が前年度と異なる場合、新規圃場のカルテ様式に記入してください。

圃場カルテ (花き)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 10 / 1
対象作物名	キク	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-1

1. 栽培管理における前年作との変更点 (前年作との変更点について該当するものにレ点を記入)

変更要素	作土深 <input checked="" type="checkbox"/>	排水条件 <input checked="" type="checkbox"/>	堆肥 <input type="checkbox"/>	土壌改良資材 <input type="checkbox"/>	肥料 <input type="checkbox"/>	土壌消毒 <input type="checkbox"/>	その他	
変更理由	収量向上 <input checked="" type="checkbox"/>	生理障害の抑制 <input type="checkbox"/>	土壌病害虫の抑制 <input type="checkbox"/>	その他	湿害の回避			

2. 栽培概要 (前年作との変更点について記入)

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	品種名	1 切り花, 2 球根養成
栽培期間	20 / / - 20 / /		
排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良		2
堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	[2][3]の実施期間	年前から / 年/1回
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん	その他	
施用量	t/10a	施用日	20 / /
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素	その他	
施用量	kg/10a	施用日	20 / /
肥料		N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)
基肥	肥料名		20 / / kg/10a
追肥	肥料名		20 / / kg/10a
追肥	肥料名		20 / / kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	薬剤名	太陽熱消毒の有無
		その他	実施月 20 /

3. 本年作の収量、品質等の結果 (「前年作との比較」は該当するものの番号を左端の欄に記入)

↓ 前年作との比較	1 改善, 2 同等程度, 3 悪化		
1	収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	3 実測値 47,000 本/10a
2	生理障害	1 なし, 2 花の異常, 3 葉/茎の異常	1 症状、障害名
2	土壌病害虫	1 なし, 2 立枯れ性病害, 3 萎凋病, 4 ネコブセンチュウ, 5 ネグサレセンチュウ	1 その他

4. 特に重点を置いた改善対策とその結果の感想 (または収量・品質に特に影響した要因)

深さ40cm程度の深耕によって排水性が改善され、生育が向上した。